



FESTIVAL DE CANNES
2021 OFFICIAL SELECTION

2021年カンヌ国際映画祭
審査員賞受賞

本年度アカデミー賞
国際長編映画賞コロンビア代表



自分だけに響く「音」が導く、
記憶への旅

MEMORIA

メモリア

アピチャポン・ウィーラセタクン監督最新作 ティルダ・スウィントン

2021 / コロンビア、タイ、イギリス、メキシコ、フランス、ドイツ、カタール / カラー / スペイン語、英語 / 136分 / 原題: Memoria 後援: 駐日コロンビア共和国大使館 配給: ファインフィルムズ FINE FILMS
© Kick the Machine Films, Burning, Anna Sanders Films, Match Factory Productions, ZDF/Arte and Piano, 2021.

A Kick the Machine Films and Burning production in association with Illuminations Films (Past Lives) in co-production with Anna Sanders Films, Match Factory Productions, Piano and with X Stream Pictures and IQM Pictures - Titan Creative Entertainment and Rediance - ZDF/arte - Louverture Films - Doha Film Institute - Beijing Contemporary Art Foundation - Bero Cade Films Soerenga Films Field of Vision - B57 Films - Director of Photography: Satombun Mikkeekoon - Production Designer: Angelica Perca - Sound Design: Arieholmer Klayman, Richard Hicks and Paul Locantelli - Line Producer: Paul and Andrea Kline - Executive Directors: Sampa G. Cheloso, Sampa G. Cheloso, Sampa G. Cheloso - Editor: Lee Chumchit - Producer: Diana Hossain, Simon Field, Reilly Giffiths with Charles de Meun, Michael Weber, Julia Choussannes - Executive Producer: Fikri Swinton - Produced, Written and Directed by Apichatpong Weerasethakul. Supported by Fondo Filmico Colombia - EFCINE 189 - Medienboard Berlin-Brandenburg - Edouard Malingue Gallery - SCAI The Bathhouse - Universidad Nacional de Colombia - Hubert Bals Fund - Paris Pictures - 100 Tonson Foundation - Estudios Chirribusco - Lezica - With the participation of L'Aide aux Cinemas du Monde Centre national du cinema et de l'image animee - Ministère des Affaires étrangères et du Développement international - Institut Français - World Sales: The Match Factory



カンヌ4冠のアピチャポン監督が贈る、唯一無二の映像体験

深遠かつ静謐にして、圧倒的な【音】がもたらす 唯一無二の映像体験



幻想的で爽快

—Paste magazine—

魅惑的で素晴らしく不可解

—Screen daily—

第38回エルサレム国際映画祭
国際映画賞ノミネート

第10回モントクレア映画祭
長編部門ノミネート

第57回シカゴ国際映画祭

最優秀作品賞(ゴールド・ヒュゴ賞)受賞

第48回ヘント映画祭

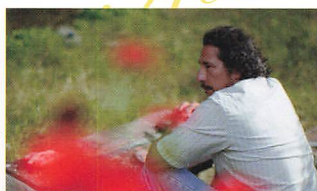
スペシャル・メンション賞受賞
最高賞ノミネート

第18回セビリヤ・ヨーロッパ映画祭
金のヒラルディージョ賞ノミネート

第68回シドニー映画祭
作品賞ノミネート

アピチャポン・ウィーラセタクンの監督・脚本による最新作『MEMORIA メモリア』。『プリスフリー・ユアーズ』『トロピカル・マラディ』、タイ国史上初のパルムドール受賞作『ブンミおじさんの森』に続き、本作でカンヌ国際映画祭4度目の受賞(審査員賞)となった。南米コロンビアが舞台の本作は、監督が初めてタイ国外で制作した作品。ポン・ジュノ、ルカ・グアダニーノ、ウェス・アンダーソンら名監督とのタッグでも知られるオスカー女優のティルダ・スウィントンに迎え、監督自身が患った「頭内爆発音症候群」から着想を経た記憶の旅路が描かれる。第94回アカデミー賞国際長編映画賞コロンビア代表に選出された。

Introduction



地球の核が震えるような、不穏な【音】が頭の中で轟く。

とある明け方、その【音】に襲われて以来、ジェシカは不眠症を患うようになる。

妹を見舞った病院で知り合った考古学者アグネスを訪ね、

人骨の発掘現場を訪れたジェシカは、やがて小さな村に行きつく。

川沿いで魚の鱗取りをしているエルナンという男に出会い、

彼と記憶について語り合ううちに、ジェシカは今までにない感覚に襲われる。

MEMORIA メモリア

監督・脚本：アピチャポン・ウィーラセタクン

出演：ティルダ・スウィントン、エルキン・ディアス、ジャンヌ・バリバル

2021/コロンビア、タイ、イギリス、メキシコ、フランス、ドイツ、カタール / カラー / スペイン語、英語 / 136分 / 原題：Memoria

後援：駐日コロンビア共和国大使館 配給：ファインフィルムズ FINE FILMS

©Kick the Machine Films, Burning, Anna Sanders Films, Match Factory Productions, ZDF/Arte and Piano, 2021.

3.4 (FRI)
ROADSHOW

有楽町イトシア イトシアプラザ4F
〒:テアトルシネマグループ
ヒューマントラストシネマ有楽町
03 (6259) 8608 ttcg.jp

JR新宿駅東南口GAP並び NOWAビルB1F
新宿
シネマクリテ
03 (3352) 5645
http://qualite.musashino-k.jp/
全席指定 / 入替制

明治通り沿い 地下鉄 B1 出口正面 ココビル 8F
〒:テアトルシネマグループ
ヒューマントラストシネマ渋谷
03 (5468) 5551 ttcg.jp